**地域密着型サービス運営推進会議記録（第2回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | グループホーム高砂 |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 |
| 開催日時 | 令和6年7月16日　　10時30分～11時30分 |
| 会場 | 1階　元気　リハビリ室 |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 1人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 1人 |
| 事業者 | １人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | １、施設状況について男性2名、女性14名　計１6名、平均介護度2.5　　現在、入所問い合わせあり、検討中である。２、入所者状況について急な気温の上昇があったり、暑さに体が慣れてない時期であり、入所者様には水分補給や空調の調整、適宜な休息など十分な配慮をさせていただいている。面会については、同法人内の事業所とも情報交換しながらではあるが、居室内ではなく、エレベーターホール前での面会を継続している。３、行事報告について　6月12日　　　　お誕生会　7月7日　　　　　七夕飾り付け（笹に七夕飾りや願い事を書いた　　　　　　　　　　短冊を入所者様に飾っていただいた）４、職員研修報告　5月の勉強会　「感染症と食中毒予防の対策」　6月の勉強会　「緊急時の対応」　　　　研修　　身体拘束等適正化委員会　　　　地震災害時の研修・避難訓練（夜間想定）　　　　　→BCP災害研修・訓練５、事例報告　　　骨折事故について　　　90代女性　　　要介護5　　全介助　5月22日、18時頃、入床介助のため、ベッド上で二人でオシメ交換　を行う。オシメ交換終了後、ズボンの隙間から皮下出血が見えたので　右下肢全体を確認する。腫脹（+）熱感（+）痛みあり。その旨、訪問　看護師に報告する。右下肢全体を上にしてクーリングするよう指示あり。　5月23日、8時25分　羽ノ浦整形外科内科病院へ救急搬送となる。　右脛骨緋骨骨幹部骨折との診断で、ギプス固定後、当ホームへ帰居　となる。　（事故発生の主な要因）　ほぼ寝たきりで活動量が低下しており、骨が脆くなっている状態で　あった。　円背・拘縮があり、オシメは非常にあてにくい状態であり、また、一人　でオシメ交換を行っていた。　（再発防止策）　オシメ交換は二人で行う。　　　食欲不振の入居者について　　90代女性　　　要介護3　　　　　　　　　胃を全摘している。エンシュア飲用。　スキなものしか食べない、水分（お茶、お汁）もなかなか摂ってくれず　濃縮尿や便秘がみられている。おやつは、全量摂取できている。　おやつの時間から夕食までが短く、お腹が空いてないのか、白飯とおかず　を１割程度の時もあり、おやつの時間はスポーツドリンクや家族様からの　ジュースのみ、、夜間におやつを召し上がっていただくことに変更する。　食欲に関しては、ムラがあるが、三食全量摂取することは、むずかしい。　また、暑くなってきたので、水分摂取を促すが、一度にお茶をコップ一杯　飲用することは、むずかしく、他者に比べると摂取量は格段に少ない。　　地域住民代表者様・高齢者お世話センター様より、胃を全摘して　いるので、食事は小分けにする、白飯をおにぎりにし、具を入れてみる　とか、また、ドクターに摂取カロリー、水分量の確認をしてみたら等の　助言を頂く。　 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  |